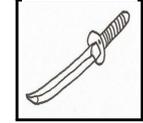


1 漢字に対する興味や関心を高めるために、具体的な物や絵と漢字の字形を結び付けた指導について（2年）

<p>券…入場券、食券</p> <p>初…初めて、さい初</p>	<p>・分ける ・五分間</p>  <p>・切る ・切手 ・親切</p> 	<p>【板書事項】</p> <p>刀（かたな）</p> 
<p>3 「刀」を部首にもつ未習漢字「券」「初」などを示す。</p> <p>「刀」が入っている漢字には、ほかになんなものがあるでしょうか。</p> <p>「券」や「初」などがあります。何と読むでしょうか。</p>	<p>2 「刀」を部首にもつ既習漢字「切」「分」の成り立ちを教え、熟語を挙げさせる。</p> <p>「切」はこのように木を切る様子からできました。「分」は、刀で半分に切った形からできたそうです。この漢字を使つ言葉を考えてみましょう。</p>	<p>【指導の流れ】</p> <p>1 漢字「刀」を板書し、象形文字であることを伝え、成り立ちを教える。</p> <p>「刀」の漢字は、このように「刀」の形からできました。「刀」の付いている字は、刀で切ることに関係があります。漢字の中に「刀」が入っている字を挙げてみましょう。</p> <p>C 「切」「分」</p>
<p>参考資料 「漢字教室 小学2年」（旺文社）</p>	<p>3 児童の実態に応じて、「刀」の未習漢字を紹介し、それらがどのようにしてできたかを説明することとさらに関心を高める。</p> <p>「券」…刀で木を二つに切り、二人でその木切れをそれぞれ持って約束の符号としたことからできた字。</p> <p>「証拠となる札」を意味する。</p> <p>「初」…刀と衣（ころもへん）を合わせた字。衣を作るとき、はじめに刀で布を裁ち切ることから、「はじめ」という意味を表す。</p>	<p>【留意点】</p> <p>1 それぞれの漢字の基になった絵は事前に描いておいたものを黒板にはり、それをくずして見せながら今の字になった過程を示す。</p> <p>2 児童に発表させながら、「切」「分」を用いる漢字とその読み方を示す。</p>